

産業発展を担う

# 花巻市の物流機能

地域の産業が発展していくためには、製造業、流通業など、さまざまな分野がバランスよく発展していく必要があります。

本市には、花巻第一・第二工業団地や花巻機械金属工業団地などに加え、全国でも有数の高速交通機能を備えた花巻流通業務団地があります。産業発展に重要な役割を果たしている物流機能と物流に携わる市内企業の声を紹介いたします。



株式会社Paltac(バルタック)



花巻流通業務団地〔空港南一丁目・二丁目〕



株式会社 小田島

## 花巻流通業務団地立地企業に聞く①



代表取締役社長  
小田島 欣一郎 さん

当社は医療用医薬品を東北5県(岩手、青森、秋田、宮城、福島)の病院や診療所、保険薬局などにお届けする仕事を業務としてしています。

以前は、東北自動車道花巻インターの近くで操業していましたが、施設の狭あい化の解消と業務の拡大を図り、平成22年9月に花巻流通業務団地内の現地に移転しました。

## 株式会社 小田島

移転先の候補地は市外を含めていくつかありましたが、その中で決め手となったのは、創業の地である花巻で事業を続けたいという思いと、やはり花巻流通業務団地が持つ高速交通機能です。県内各地はもとより県外にもアクセスしやすい立地条件は



大きな要素となりました。

当社は「安全・安心」「より早く」「より正確・確実に」をコンセプトに物流業務に取り組んできました。東日本大震災の時には、このコンセプトを基本に、岩手県医薬品卸売業協会に加盟する7社の流通拠点として、また、県に寄せられた緊急医薬品などの支援物資の流通拠点として、当社の機能を発揮し、お役に立つことができました。

流通が止まると、医薬品が東北各地に行き渡らなくなり、医療までもが止まってしまい、東北の医療を支え命をつないでいるというプライドを持つて今後も社会に貢献してまいりたいと思います。

### ●会社概要

文化元(1804)年、市内で創業。平成22年9月に花巻物流業務団地内に本社・物流センターを移転新築。健康創造を通じて地域社会の発展に貢献することを使命としている。



### 物流サービスの効率化に産業発展の可能性

私たちの暮らしには、食品や日用品、医薬品や耐久財など、さまざまな生活用品が必要です。これらの製品は現在、インターネットによる通信販売など、物流サービスの進展により、私たちの家庭に非常に短い時間で届くことが当たり前になりました。物流に関わる消費者ニーズは今後も高まっていくことが予想されます。

製造業の分野においても物流の仕事が必ず関わります。部品や材料の保管から出来あがった製品の運送まで、これらの流れをいかに効率的に進めるかがこれまで以上に重要であり、製造業発展の鍵になるともいえます。

このような中、本市は製造拠点としての立地環境にとどまらず、物流拠点としての高速交通網などの環境も整っており、本市を起点とするバランスよい産業発展の可能性を持っています。